

【溶結凝灰岩】・・・柱状節理によるブロック化.

①滑動にともなう座屈？

○層理面：斜面下方（向かって左側）へ20° 傾斜

○巨岩の規模：幅 5m, 高さ 17m, 奥行 8m 程度

全体に斜面下方へやや前傾（頭部背面が、相対的に開口）し、脚部（下位 1/2）で剥離が進行.

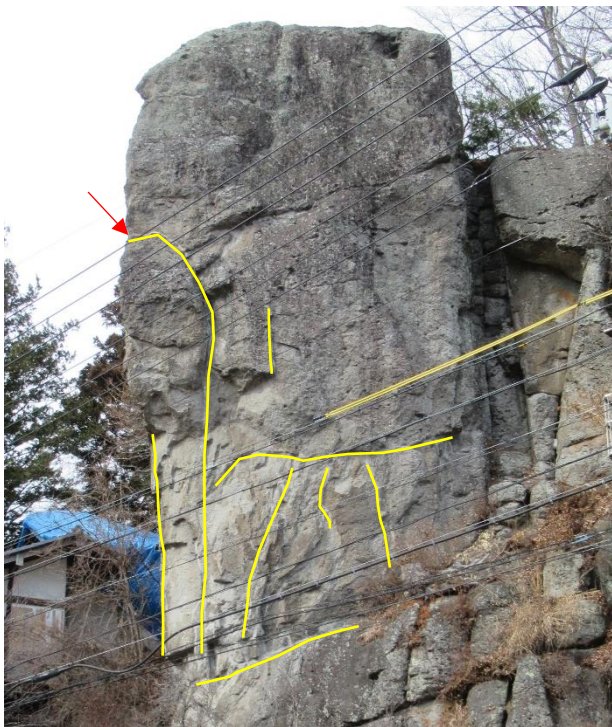
・・・岩塊の滑動（接線力）による影響が考えられる.



巨岩側面と剥離進行領域



同左, 脚部正面の剥離状況



側面のキレット

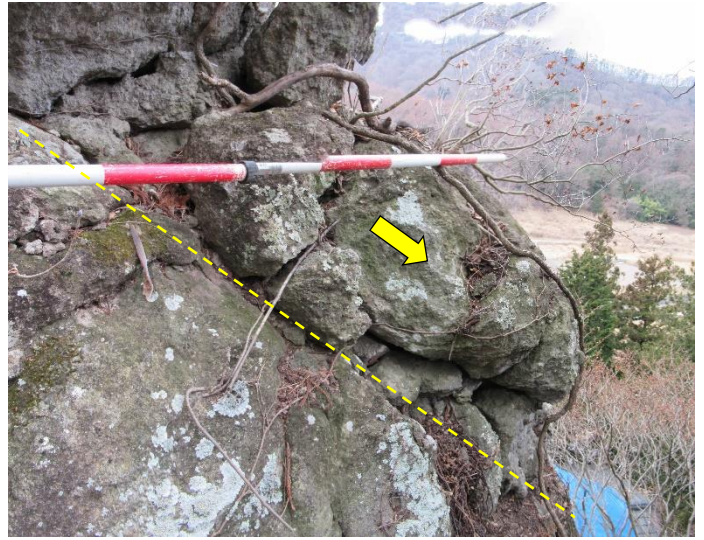


同左, 正面のキレット

②急崖肩部の浮石



岩塊下位が転石状に剥離



同左，下流側破断面・・・破断面角 20° （層理面に一致）

③岩塊の破断面角



【花崗岩】

①座 屈

岩塊底面でのすべり（接線力）



同左，脚部座屈状態

○岩塊下位（脆弱層）での剥離（／座屈）進行

※複数の破断面が形成され、トータルとして→（地表面勾配）に沿って岩塊底面が滑動？



②表層剥離



同左，左岸側

③まとまった規模の剥離（岩盤崩落）・・・露岩下位地盤の変位も想定される？



正面（岩盤崩落が想定される範囲）



同左，左岸側側面

【泥質片岩】



岩塊の剥離状況・・・下位ほど開口。
頭部立木根系は亀裂に浸入している
可能性が高く、極めて危険な状態